



学校だより ほなみ 穂 立

平成29年3月3日
新発田市立豊浦中学校
第12号



生徒会長から委嘱状を受け取る生徒会役員（生徒総会）

卒業生のみなさんに（卒業式式辞：一部略）

私は四月から全校生徒に、二つの自分を高めてほしいとお願いしてきました。一つは、一人の人間としての自分、そしてもう一つは集団の一員としての自分です。

卒業生のみなさん、今振り返っていかがでしょうか。二つの自分を高めることができたでしょうか。

日頃からみなさんの様子を見てきた私の目には、この二つの自分をしっかりと高めることができたと感じています。

豊浦ウォークランでは、激しい雨に立ち向かうかのように、ゴールを目指しました。その姿は大変頼もしく感じました。市内大会や地区大会前には、昼休み返上で自主練習に励む姿も目にすることができました。受検の季節が近づいてからは、休み時間や昼休みにも教室で勉強するなど、自分を高める姿を様々な場面で見かけることができました。

また、体育祭や合唱コンクール、各種大会では団のため、学級のため、部のために仲間を思いやりながら、自分がやるべきことに取り組んでいました。集団の一員としての自分もしっかりと高めましたね。

暑さの中、熱中症に負けることなく頑張り抜いた体育祭。クラスが一つになり、素晴らしい



歌声を聞かせてくれた合唱コンクール。日頃の練習の成果を発揮し、活躍した各種大会。それぞれの役割をしっかりと果たした生徒会や学級での活動。そして、授業に熱心に取り組む姿。学校生活の様々な場面で二つの自分が高まった様子を感じることができ、大変うれしく思っています。 <略>

最後になりますが、二月の全校朝会で、私の心に残ったコマーシャルのセリフを紹介しました。その中の関ジャニ∞のセリフを再度紹介し、卒業生へのはなむけの言葉とします。

やりたいことがあんのに
できっこないと思ったり
心配しすぎたり
一歩足が踏み出せなかったり
本当は持っている
自分の元気とか勇気に
フタしちゃてる人多いのよ
人生は一度きりやで
ポーンとフタ開けて（〇〇飲んで）
チャレンジしてみーや
やらんより、やって後悔の方がましやで
※（〇〇）には商品名が入りますので、省略しました



球技大会

最後の定期テストが終わった2月14日(火)、生徒会体育委員会主催の球技大会が学年ごとに行われました。種目は、1・2年生はドッチボール、3年生はバスケットボール。各学年ごとにアンケートで決められました。

各学年、授業1時間分(45分)の大会でしたが、どの学年も熱気に包まれ、テストで疲れた頭を癒やすかのように、体を疲れさせていました。



民生委員さんを招いて給食試食会実施

地区の主任児童委員、民生・児童委員の皆さんを招いて給食試食会を2月21日(火)に実施しました。委員の皆さんは、平成17年から今日まで、毎朝交代で生徒玄関で生徒を出迎え、声をかけてくださっています。豊浦中学校の生徒は、このように多くの方から見守られて学校生活を送っています。

挨拶は最も簡単な、そして、最も大切なコミュニケーション手段です。これからも、感謝の気持ちを込めて委員の皆さんに元気な挨拶をお願いします。



下駄リンピック、企画・運営大成功

毎年恒例の月岡温泉どんと祭りが2月19日(日)に行われました。この祭りでは、1年生が「下駄リンピック」の企画・運営を行っていて、今年も学年委員を中心に競技の企画・準備・運営を行いました。

今年は、下駄の飛距離だけでなく、得点が加点される的を置いたり、下駄の向きで得点が追加されるなど、これまでにない工夫も加わりました。用具の準備だけでなく、リハーサルも行い当日に臨みました。

心配していた天候は曇りで風も弱く、一安心。呼び込み係の働きの成果か、園児から大人まで約40人の参加者があり、大盛況。係の生徒は、寒さでかじかんだ手で一生懸命飛距離を測定したり、記録したりしていました。

生徒にとって、充実感も得られたと思いますし、企画・運営する楽しさや難しさも味わうことができたと思います。この経験をこれからの学校生活に活かしてほしいと思います。



みんなで会場の雪踏み



園児の部の競技中